



なぎさ

小松市立安宅小学校 学校だより

NO. 3

令和4年6月13日

校長 広見 理恵

文字通りの「あったかい集会」に ~学年の壁を越えて~

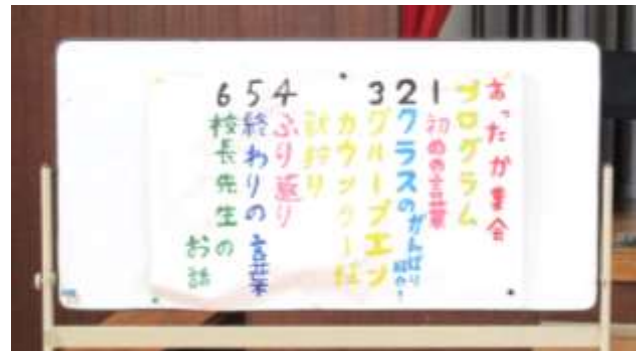


6月6日(月)に、今年一回目の「あったか集会」が開かれました。昨年度も一昨年もコロナ禍の為、この時期に開催することができなかつたのですが、ようやく今年、一学期に「あったか集会」を開催することができました。今回のテーマは「学年の壁を越えて親しくなろう」です。

運営委員さんのしっかりとした挨拶やてきぱきした司会の中、まず「クラスでがんばっていること」の発表を行いました。1~6年のそれぞれのクラスの代表が、堂々と自分のクラスのよさや目標、がんばっていることを全校の前で伝えました。

次に「猛獣狩りに行こうよ」ゲームです。運営委員さんの見本を見た後、みんなのりのりで楽しく踊ったり歌ったりしながら、学年を超えたグループを作りました。そのグループで自己紹介をし合い、好きなものを言い合う活動を通して、学年の垣根を超えた交流が見られました。最後のふり返りでは、数多くの児童が挙手をし、「知らなかった人の名前を知ることができた」など、自分の思いを自分の言葉で語る姿、聞き合う姿が見られました。

あったか集会を企画してくれた運営委員の皆さん、ありがとう。そして他学年とのグループづくりに積極的に関わってくれた高学年の皆さんに心から感謝します。このコロナの時代だからこそ、やはり大切なのは「人と人との関わり」なのだと再確認できた児童集会でした。



運営委員の皆さんが司会や言葉、説明を堂々行っていました。



あったか集会 ～学年の壁を越えて親しくなろう～



自分のクラスのよさががんばっていることを、1～6年の全クラスの代表が堂々と発表しました。



最後のふり返りでは、たくさんの方が挙手し、自分の言葉で自分の思いを伝えていました。



高学年が積極的に声をかけ、他学年とのグループ作りに関わる姿が見られました。



ふれあいゲームの「猛獣狩りに行こうよ」では、動物の音数に合わせた人数が集まり、グループでの自己紹介を通して交流を深めていました。

